

# 衆議院外務委員会ニュース

平成 25.11.15 第 185 回国会第 6 号

11 月 15 日（金）、第 6 回の委員会が開かれました。

## 1 社会保障に関する日本国とハンガリーとの間の協定の締結について承認を求めるの件（条約第 7 号）

### 障害者の権利に関する条約の締結について承認を求めるの件（条約第 8 号）

- ・岸田外務大臣、三ツ矢外務副大臣、石原外務大臣政務官、若宮防衛大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
- ・上記両件についてそれぞれ採決を行った結果、いずれも全会一致をもって承認すべきものと決しました。  
（賛成一自民、民主、維新、公明、みんな、共産、生活）

（質疑者及び主な質疑内容）

#### 笠 井 亮君（共産）

- ・障害者権利条約の締結に先立って国内法の整備が進められたが、条約締結後も、これらの国内法を条約の水準にふさわしいものとするための不断の見直しが必要ではないか。
- ・我が国政府は今後、障害者権利条約の作成過程に障害当事者が参加したという経緯及び同条約第 4 条 3 の規定を踏まえ、障害者権利条約を実施するための法令や政策の作成及び実施、その他の意思決定過程に障害当事者を積極的に関与させる姿勢で臨む方針なのか、確認したい。
- ・個人通報制度関係省庁研究会は、どの省庁が参加し、いつから始め、何を検討し、現在どのような状況にあり、いつ結論を出すのか。また、個人通報制度の早急な受け入れに向けて外務省がイニシアチブを發揮すべきではないか。

#### 玉 城 デニー君（生活）

- ・障害者権利条約を締結するとの観点から取り組んできた国内法の整備状況及び条約実施のための今後の取組策はどのようなものか。
- ・日米軍事情報包括保護協定と特定秘密の保護に関する法律案との関連性について政府はどのように認識しているのか。
- ・国家安全保障と情報への権利に関する国際原則（ツワネ原則）について日本政府はどのように受け止めているのか。